

町産材を活用した新たな木工キットが完成！ 商品化に向けた組み立てモニターイベントを開催します

森林資源に恵まれた西川町ですが、町産材については建材のみに利用が限られており、高付加価値な新たな商品開発が課題となっていました。そのため町では農林水産省の農山漁村振興交付金を活用し、月山やまぢから研究会（会長：土田憲也）の協力を得て新製品の開発に取り組んでいます。

この度、新たな木工キットの試作が完成し、町内外から参加者を募集して実際にキットを組み立てていただき意見を伺う組み立てモニターイベントを開催します。木工キットはDIY需要の高まりを受けて月山やまぢから研究会のメンバーが製作したもので、西山杉を活用した椅子を組み立てるものです。

イベントでは参加者の皆さんに実際に組み立てを行っていただきご意見をいただくとともに、町産材に触れ、新たな活用方法についても意見交換を行いたいと考えています。

今後も町では町産材の活用商品を研究会とともに、開発・販路拡大を進めていきたいと考えています。

1. 町産材を活用した新商品の体験会 1. Enzo Mari（エンツォ・マーリ）のイス作り 木工ワークショップ 町産材を活用した新商品の組み立てモニターイベント

日 時：令和7年2月1日（土）10:00～15:00

場 所：イノベーションハブ TRAS 間沢 300 番地 1

募集定員：15名程度

内 容：イスの組み立て（組み立て、ヤスリ掛け、塗装）

主 催：西川町山村活性化地域協議会

時 間	項 目
9:45～10:00	受付開始
10:00～10:30	作業説明
10:30～12:00	組立、ヤスリがけ、塗装
12:00～13:00	昼食、意見交換など
13:00～15:00	組立作業、写真撮影



2. 月山やまぢから研究会について

月山やまぢから研究会は町内で製材業や建築業に携わる方が、町産材の有効活用を図ることで、将来的に森林全体の活性化に結び付けることを目的に組織された団体です。

これまでも西山杉を活用した製品を数多く開発・販売し、ふるさと納税の返礼品としても人気を集めています。

また、町内の小中学校で行われる木工教室で講師を務めるなど、地元の木材や森林に触れて関心を持ってもらう活動にも力を入れています。